

市政そここが知りたい!

一般質問は、議員に与えられた発言の場で市政について質問をすることができます。
限られた字数のため、詳細については本庁・支所にある市政情報コーナー、図書館に備え
つけの会議録や市議会ホームページをご覧ください。

この一般質問のページは質問者が自ら執筆した原稿を掲載したものです。

災害時協力井戸登録制
の導入ができないか



公明党
潮田 幸子



問 災害時に家庭にある井戸を近
隣の方に提供いただける場合の
災害時協力井戸登録制度を導入
することができないか。

答 地域の助け合いとしても有用
と考えます。新たに策定される
ガイドラインや先
進的取組事例を参
考に導入に向けた
情報収集を進めま
す。



問 障害者等日常生活用具給付事
業に、暗所視支援眼鏡・電気式
たん吸引器外部バッテリーをネッ
ト購入も含め追加できないか。

答 給付等品目に加えることを検
討していきます。

○その他の質問

・ひなちゃんタクシーにおける
マイナンバーカード活用
・赤ちゃんの駅「搾乳シール」
・不登校やひきこもり傾向の子
どもたちに映画鑑賞で一歩前進
のきっかけを創る取組

教員の働き方改革
避難所等の通信確保



公明党
茂利 博之



問 教員との意見交換の実施は。
答 事前に行うアンケート結果を
基に教職員と共に働き方改革の
取組や課題を話し合い、向上に
向けた提案を募っています。

問 部活動地域移行に向けては。
答 より良い部活動地域移行に向
けて関係者のニーズ、地域の実
態把握に努め、多面的な議論を
重ね、地域一体となった取組を
推進していきます。

問 大規模災害発生における避難
所での通信確保の新技術導入は。
答 本市では避難所となる公共施
設に災害用に切り替え可能なWi-
Fi-Fiを整備することで情報収
集を可能としています。また、Wi-
Fi-Fiが使用できない場合は、
車載型基地局や有線給電、ロー
ン無線中継システム等の手配を
行うことを想定しています。

○その他の質問

・带状疱疹ワクチンについて
・防災教育について

ボランティアポイント
・なぜシニア限定か



新未来こうのす
後藤 耕佑



問 介護施設等でボランティアを
すると、換金可能なポイントが
貰える本事業、ポイント付与対
象者を65歳以上とする理由は。
答 介護保険法第115条の45に
規定する地域支援事業として、
第1号被保険者の介護予防や社
会参加等の目的で実施するため、
65歳以上を対象としています。

問 同条には第2号被保険者を対
象外とする規定はなく、また財
源は第2号被保険者(40歳以上)
からも支出している。現役世代
の参加促進は地域福祉の担い手
確保としても重要で、財源の公
平性を考えても対象年齢を引き
下げるべきと考えられるが見解は。
答 幅広い世代の支え合いや人材確
保が重要なため、年齢を引き下
げている他市の先進事例等を参
考に、調査研究を進めます。

○その他の質問

・フットケアの啓発
・カスハラ予防策



父親の産後うつ
吹上元荒川のサクラ



明誠会
古山 大輔



問 母親に限らず父親にも産後う
つがあることがわかってきたが
本市の父親に対する支援体制は。
答 新生児訪問や健診の際、父親
の不調の訴えを母親から聞くこ
とが増えたと感じており、今後
もパパマクラス等での積極的
な周知や父親の産後うつへの兆候
が見られた場合、気軽に相談で
きる窓口の案内等を行い、支援
の充実に努めていきます。

問 吹上元荒川の桜はクビアカツ
ヤカミキリの被害や樹齢70年経
過する状態。令和7年度の対策
と今後の方向性は。
答 吹上元荒川の桜に経過観察の
ための番号札をつけ、クビアカ
ツヤカミキリの被害に遭った桜
に樹木医の診断や薬剤等の注入
を行いました。またクビアカツ
ヤカミキリに対する防除イベン
トの実施に向け準備を進めてお
り、元荒川の桜を守って
いくよう努めていきます。

吹上元荒川の桜に経過観察の
ための番号札をつけ、クビアカ
ツヤカミキリの被害に遭った桜
に樹木医の診断や薬剤等の注入
を行いました。またクビアカツ
ヤカミキリに対する防除イベン
トの実施に向け準備を進めてお
り、元荒川の桜を守って
いくよう努めていきます。



下水道の老朽化の状況 避難所の環境改善

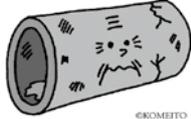


公明党
橋本 稔



問八潮市で道路の陥没事故があったが、本市の属している荒川左岸北部流域下水道の状況について危険箇所や定期点検、対策は怎么样了っているのか。

答施設の点検は管路カメラ等により全管路を5年に1回以上、カメラでできない箇所は路面下空洞調査を実施し、劣化があると判定された箇所は適切に対応していると荒川左岸北部下水道事務所から聞いています。



問避難所の改善の基準として政府はスフィア基準を取り入れた。本市でのトイレ設置基準はどのように設定されているのか。
答トイレ等は内閣府のガイドラインに基づき進めているためスフィア基準の在り方に沿った対応が可能と想定しています。今後も良好な生活環境が確保できるような必要な措置を講じます。

小中一貫教育の方向性 下水道事業の財政状況



こうのす未来と維新
金澤孝太郎



問市内小・中学校への小中一貫教育の導入と今後の方向性は。

答児童生徒の減少に伴う小中一貫教育の導入は、地域での学校のあり方、学校施設の状況、通学区域の見直し等を勘案し進めます。9年間の一貫した教育ができる義務教育学校や小・中学校が独立した小中一貫型小学校・中学校への再編を目指し、小中一貫教育を市内全地域へ拡大していきます。

問本市の公共下水道事業の今後の財政的な方向性と課題等は。
答市民の生活環境を守る重要なインフラですが、持続可能な運営には多額の費用が掛かります。老朽化対策等を含めた事業経営は独立採算制を基本原則としていますが、収支不足を補填するため一般会計からの繰入を充当しています。今後経営基盤の強化を図るため適正な下水道使用料の検討も必要と考えています。

鴻巣市文化芸術振興 基本計画(案)



新未来こうのす
藤村 孝志



問文化芸術の保存及び継承は。

答郷土芸能振興事業として6団体に郷土芸能保存会補助金を交付することで、各地における貴重な文化資源の継承に対し継続的な支援を行っています。さらに5年に1回開催している「郷土芸能まつり」において、獅子舞や木遣りなどの郷土芸能を発表する場を設けています。

問子どもたちが文化芸術に触れる機会の創出は。
答小中学校等との連携を通じた文化芸術教育として、アンサンブル鴻巣ウィルトゥオオーソ団員によるプロの演奏家が小中学校等を訪問し、生の演奏に触れることで、質の高い芸術に触れる機会を設けています。また、市民文化祭など、日頃より取り組んでいる成果を発表できる場所の提供等を行っています。

○その他の質問
・水害に向けた避難訓練



本市の消防団の組織と 運営は



市ノ川徳宏



問消防団の団員の体制は。

答令和7年3月1日時点で、基本団員は324人、機能別団員は17人となっています。

問運用年を経過した消防車の処分は。
答鉄をはじめとした原材料、部品価格の高騰、特殊自動車であること等の要因により、売却が見込まれたため、売却を行っています。

問団員の処遇改善は。
答魅力ある消防団としての人材確保に繋げるため、令和6年4月1日から、月額報酬を県内平均以上に改正し、一律1700円増額しています(団長を除く)。また、消防団運営費交付金を一人あたり3000円増額し、1万6000円に改正しています。

○その他の質問
・水害に向けた避難訓練



視覚障がい者の方への 施策



かえんたい
秋谷 修



問踏切道やフラワー号バス停などに点字ブロックを設置することは。
答第3次鴻巣市障がい者計画では、生活環境の整備促進として、歩行空間の改善整備や公共交通機関へのバリアフリー化を推進することとしています。踏切道については、現在設置している場所はありますが、令和6年1月に国土交通省では「道路の移動等円滑化に関するガイドライン」を改正し、踏切道内の安全対策を盛り込んでいます。今後関係部署や鉄道事業者と調整を図りながら、整備に向け調査研究します。フラワー号バス停については、道路の点字ブロック設置に合わせて視覚障がい者の利用が見込まれるバス停には設置済みです。今後さらに、視覚障がい者の利用が見込まれるバス停がある場合には、道路管理者と連携して検討します。

○その他の質問
・水害に向けた避難訓練

地域包括ケアシステムの
深化・推進は



新未来こうのす
高橋 亜紀



問 自立支援・介護予防・重度化防止の推進の総合事業の今後の展開は。

答 高齢化が進む中、高齢者が地域で安心して暮らせるよう、介護予防・重度化防止、社会参加の世代を超えた地域づくりが必要で、地域ニーズや資源を把握し、民間リソースや先進事例を研究し、基準緩和型・住民主体サービスの創出、通いの場や担い手養成、支え合いの仕組みづくりを進め、地域包括ケアを深化・推進します。

問 埼玉県が作成した「ジェンダー視点による避難所開設・運営充実強化のための標準手続き」の反映は。

答 本市では手引に基づき「鴻巣市避難所運営マニュアル」の改訂作業に着手しており、令和6年度中の改訂を目指し、作業を進めています。

こうのす空・花クーポン
券2025事業



明誠会
田中 克美



問 クーポン券のプレミアム率を8割にしたのはなぜか。

答 第1回から4回まではプレミアム率40%、第5回目よりプレミアム率は60%として行ってきました。

第7回目となる「空・花クーポン券2025」では、今だに続くエネルギー・食料品価格等の物価高騰に伴い影響を受けている市民への支援、燃料費等の高騰により大きな影響を受けている市内事業者への支援、地域経済の振興を目的として、クーポン券のプレミアム率を60%から80%へと引き上げることになりました。

問 財源は。

答 この事業は、国による物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金により事業を計画し、1月の臨時会にて承認された補正予算を令和7年度へ繰越することによって実施します。

空き家対策



新未来こうのす
中西耕二郎



問 今後の対応は。

答 現在、「空家等実態調査」を実施しており、その結果を基に分析・検討を行い、令和7年度の「鴻巣市空家等対策計画」改定に向けて取り組んでいきます。今後も、調査・研究を行うとともに、空家等対策協議会や庁内関係部署と連携し、空き家の減少に努めていきます。

問 納税通知に伴う周知は。

答 令和7年度は、固定資産税納税通知書同封のお知らせチラシに、空き家の適正管理に関する記事を掲載する予定です。

問 解体補助金の要件緩和は。

答 見直しは考えていませんが「老朽空き家等解体補助制度」の利用拡大に向けて更なる周知を図っていきます。

○その他の質問

・創業支援の取組は

SDGs推進事業
「まちのコイン」



未来の会
坂本 国広



問 導入の効果は。

答 地域の人・モノ・サービスをつなげるデジタルプラットフォームの構築により、市民・事業者が「参加する」「学ぶ」「つながる」ことが実現できます。

問 自治会等、任意団体のスポットとしての参加とその意義は。

答 自治会や市民団体等への周知及び説明会を開催いたします。ポイントの「ブーケ」の受け渡しだけではなく、各スポットからのお知らせやイベント情報等をユーザーに対して送信することができ、活動の登録や参加者の募集もできます。

問 まち巡りの企画は。

答 こうのす花まつりで、各会場を巡るスタンプラリーを実施予定です。

まちのコインをインストールして始めよう



川里地域における義務
教育学校新設への声は



日本共産党
諏訪三津枝



問 義務教育学校では教職員の体制が大きく変わり、校長先生は一人、教員は小中学校両方の免許が必要である。全国で、すでに実施している義務教育学校からは「児童の指導に課題が出ている」との報告もある。先生が何人で教育内容はどう変わるのか等、市民の疑問や意見の聴取が必要であるが、具体化は。

答 施設の整備等、ハード面だけでなく、教育内容等のソフト面も教職員、保護者、自治会等、それぞれの立場から意見を聞いています。意見については、川里地域の小中学校長を中心に構成される小中一貫教育推進連絡協議会で報告し、協議してまいります。今後も施設整備の準備と並行して、教育内容等についても検討を進めていきます。

○その他の質問

・民生・児童委員の担い手確保



本市の小中学校のいじめの実態と対応策は



日本共産党
竹田 悦子



問 文部科学省のまとめでは、いじめの件数は令和5年度小学校で58万8930件、中学校で12万2703件と過去最多となっている。本市の実態と対応策は、また「重大事態」件数は何件か。
答 小学校で56件、中学校82件、計138件と、令和4年度の110件を超え過去最多となっています。「重大事態」の件数は2件です。いじめは「どの学校でも」どの子にも起こり得る」との認識のもと、いじめの未然防止、早期対応、早期解決に努めています。また「いじめ重大事態」については、法律や文部科学省の「いじめの重大事態の調査に関するガイドライン」等に則り対応しています。
問 いじめは何件解決したのか。
答 昨年12月末の時点で、138件中131件が解消しています。残り7件についても解消に向け対応を継続しています。

会議録などの公文書管理は



社民党
西尾 綾子



問 令和元年に本市中学校で起こったいじめ重大事態について、調査委員会の10回分の議事録が作成されなかったことについて、総務課はどう考えているか。
答 当該会議録については、基準等に基づく作成がされていませんでしたが、今後は基準等に基づき適切に会議録が作成されるものと考えています。
問 会議録を作成していないのは公文書管理法違反である。本市も上尾市のように公文書管理条例の制定が必要と考えるが見解は。
答 市内閣府が実施した調査では、令和6年4月1日時点で公文書管理のためのルールを条例で定めている県内市町村は2市です。今後、他市町村の動向を注視していきます。
○その他の質問
・桜や梅を枯らす特定外来生物クビアカツヤカミキリについて

不登校児童生徒の対策は



明誠会
芝寄 和好



問 令和6年度設置した鴻巣市不登校対策チームの構成員と何を話し合い、何を行ってきたのか。
答 市内小・中学校の校長、教頭、主幹教諭、教育相談主任、養護教諭及び市教育委員会事務局職員の14名です。埼玉県スクールカウンセラーの講義、不登校の発生における傾向と分析等を行いました。また各校で効果的だった事例等の内容を精選し、各小・中学校の不登校対策に生かせるよう情報提供をする予定です。
問 14名に教職員以外も加えることが望ましいと思うが、なぜ加えなかったのか。
答 教職員自身が抱える悩み等を共有しつつ手立て等の構築と具現化を図るため教職員以外を講師や指導者として招きつつ、教職員の立場から協議・提案していきたいと考えています。

鴻巣市の水道水は安全か



かいてんたい
大塚 佳之



問 一般的に環境汚染は、大気汚染、土壌汚染、水質汚染の3つに区分される。過去のマスコミ報道において、健康被害が報じられている。近年、水質汚染として、有機フッ素化合物のうち、PFOSやPFOAに発がん性ありとの指摘があるが、水道水の安全性について伺う。
答 国は、令和2年にPFOSとPFOAの合算値で1L当たり50ng以下と暫定目標値を定めました。6年度の取組として、市内8箇所の給水栓から採水した水道水を年1回、自己水源1箇所の井戸水を年2回検査しています。直近では、7年2月に16箇所の井戸水を検査しました。結果については、全ての項目において、暫定目標値を大幅に下回っています。今後、水質検査計画に基づく定期的な検査や、臨時の検査により、水道水の安全の確認に努めていきます。

このす議会だより

あなたのお気に入り「写真」を表紙にしませんか

テーマ 「鴻巣市内で撮影した写真」

令和7年6月30日[月]までご応募お待ちしております!

このす議会だより 表紙募集

詳細は
鴻巣市議会HPを
ご覧ください!

